

# 第 49 回 栗東歴史民俗博物館協議会

令和 2 年 2 月 14 日 (金) 14:00～  
於：栗東歴史民俗博物館 会議室

## 1. あ い さ つ

## 2. 協 議 事 項

- ① 副会長の選出について
- ② 令和元年度博物館事業について
- ③ 令和 2 年度博物館事業について
- ④ その他

## 4. 閉 会

### 市 民 憲 章

わたくしたちは、緑と文化のまち栗東市の住民であることに喜びと誇りをもって、この憲章を定め、あすへの繁栄と幸福を願い、進んでこれを守ります。

- 1. 自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- 1. 教養を高め、豊かな文化の創造につとめましょう。
- 1. 若い力を伸ばし、すこやかな青少年を育てましょう。
- 1. 心とからだを鍛え、幸せな家庭をつくりましょう。
- 1. 隣人互いに助け合い、住みよい町をきずきましょう。

(昭和 52 年 1 月制定・平成 13 年 10 月 1 日市制施行に伴い改正)

## 栗東歴史民俗博物館協議会委員名簿

任期 平成 31 年（2019 年）2 月 1 日～令和 3 年（2021 年）1 月 31 日

氏 名	所 属 等
大 西 洋 子	栗東音楽振興会理事
大 橋 信 弥	元滋賀県立安土城考古博物館学芸課長
奥 野 初 恵	栗東市社会教育委員
柏 川 敏 子	栗東市立大宝西小学校校長
國 賀 由 美 子	大谷大学文学部歴史学科教授・大谷大学博物館館長
渋 江 善 光	栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会会長
月 野 み つ	社会教育講座講師
西 尾 悦 子	元治田東主任児童委員
山 本 喜 三 雄	栗東市文化協会会長
吉 見 静 子	栗東市文化財審議会委員

# I. 令和元年度の博物館事業について

## 令和元年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針

\* 「基本方針」は中・長期的な設置目的と運営方針です。

「重点目標」は年度単位での具体的な重点課題を示すものです。

### 1. 基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、展覧会や体験学習をとおして資料の公開、活用に努めます。住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、地域とともに歩み、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

### 2. 重点目標 「市民とともに楽しみ、広く活動する博物館を目指して」

歴史民俗博物館では、歴史を学び地域の誇りを育む博物館として、地域に関わる資料の収集・保存・調査・研究を進めます。その成果を基に通史展示「栗東の歴史と民俗」の充実に努めるとともに、5本の特集展示などの展覧会を開催し、栗東の豊かな歴史と文化にふれる機会を提供します。また、大字単位で地域の歴史と文化を探求する“小地域展”では、大宝地域から北中小路地区をとりあげ、地域資料の再発掘に努めます。

関連機関や施設との連携を深めることを目的に、野洲市および守山市の博物館・資料館との共催事業として、【野洲川放水路通水 40 周年記念】特集展示「野洲川と栗東の暮らし」を開催します。また、栗東自然観察の森・栗東市立図書館との共催事業「3 施設秋めぐり」を引き続き開催し、各施設の利用促進を図ります。ほかに、前年度に開催した特集展示「栗東創世記～聖火が栗東を走ったころ～」の調査成果を活かし、「トーク&8mm映像上映 聖火が栗東を走ったころ」（栗東市元気創造事業）を開催します。

市民とともに楽しみ、広く活動する博物館として、市民学芸員の会や栗東市ボランティア観光ガイド協会の協力を得て各種講座を開催するほか、自治会やコミュニティセンター、各種文化サークル等が主催する事業への出前講座等の機会を活用して、栗東の歴史や文化の普及啓発に努めます。加えて、市民に活用される、開かれた博物館づくりを進めるため、栗東音楽振興会（RISS）との共催事業「RISS ミュージアムロビーコンサート」を引き続き開催するほか、秋季に馬事業企画室が開催する「第 25 回馬の絵作品展」等への協力を通して、利用者層の拡大を目指します。

博物館収蔵資料の適切な環境下での保存を図るため、老朽化の進んだ施設や機器の予防保全に努めるほか、平成 31 年度（2019 年度）が策定の年次にあたっている「公共施設等総合管理計画（個別施設計画）」をはじめ、開館から 30 年近くが経過した施設の大規模改修について具体的に計画していきます。

# 令和元年度の事業

## 1. 展覧会事業

### 1) 通史展示「栗東の歴史と民俗」

### 2) 特集展示

#### ○小地域展「出庭の歴史と文化」

会期：3月16日（土）～5月6日（日）／入館者数：525人

（＊平成30年度分、展覧会全体の入館者数：869人）

展示解説会：4月20日（土）

#### ○野洲川放水路通水40周年記念 特集展示「野洲川と栗東の暮らし」

主催：栗東歴史民俗博物館主催

協力：野洲市歴史民俗博物館・守山市ほたるの森資料館・守山市立埋蔵文化財センター

（＊同時期に4者で相互に連携・協力し、野洲川をテーマにした展覧会を開催）

会期：5月25日（土）～7月15日（月・祝）／入館者数：1,065人

展示解説会：6月15日（土）

関連企画 野洲川流域講座「江戸時代の栗東の村むらと水利～野洲川水系を中心に～」

日時6月22日（土）

講師：中川 敦之（栗東歴史民俗博物館 学芸員）

#### ○特集展示「平和のいしずえ 2019～陶磁器に描かれた戦争～」

会期：7月27日（土）～9月1日（日）／入館者数：1,023人

展示解説会：8月17日（土）

#### ○特集展示「えがかれた いのりー絵馬・額ー」／入館者数：2,245人

会期：9月14日（土）～11月24日（日）

展示解説会：9月21日（土）、10月13日（日）、19日（土）、26日（土）

11月3日（日・祝）、11月10日（日）、16日（土）

#### ○特集展示「栗東歴史民俗博物館の“昔の暮らし”」／入館者数：1,619人（1月末日時点）

会期：12月7日（土）～令和2年3月1日（日）

展示解説会：12月7日（土）、1月25日（土）、2月8日（土）

#### ○小地域展「北中小路の歴史と文化」

会期：3月14日（土）～

## 2. 各種講座

### 1) 特集展示などの関連事業

#### ○野洲川流域講座「江戸時代の栗東の村むらと水利～野洲川水系を中心に～」

講師：中川敦之（栗東歴史民俗博物館 学芸員）

開催日：6月22日（土）／参加者数：40人

## ○国際博物館の日記念事業

### 『栗東市の左義長からみる地域社会』刊行記念シンポジウム

ー域学連携プロジェクトで伝統を未来へ

(主催：栗東市、栗東市教育委員会 主幹課：栗東歴史民俗博物館)

共催：龍谷大学（龍谷エクステンションセンター）

パネリスト：土居浩氏（ものづくり大学 技能工芸学部建設学科 准教授）

笠井賢紀氏（慶応義塾大学法学部 専任講師）

\*刊行当時は龍谷大学社会学部 准教授)

中川敦之（栗東歴史民俗博物館 学芸員）

進行役：竹山和弘（栗東市建設部住宅課 係長、龍谷大学社会学部 非常勤講師）

開催日：5月18日（土）／参加者数：59人

## ○公開講座「秀吉・家康に仕えた知将 宮城豊盛」

（\*栗東歴史民俗博物館・栗東市ボランティア観光ガイド協会

栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会の3者で共催）

講師：宇野日出生氏（京都市歴史資料館主任研究員）

開催日：2月29日（土）（予定）

## 2) 博物館講座「かまどめしを炊こう!!」

開催日時：4月20日、5月18日、6月15日、7月27日、8月18日、9月21日、10月19日、  
11月16日、3月21日（予定） いずれも土曜日 10時～14時ごろ

定員毎回20人 11月16日開催分まで8回の参加者数：大人65人、子ども54人 計120人

\*ただし、7月は参加者不足、8月は猛暑のため催行せず。

## 3) まちづくり出前トーク（主管課：広報課）

- ・下戸山を知ろう会 実施日：8月23日（金） 参加者数：17人
- ・サロン辻ヶ花 実施日：2月12日（水） 参加者数：36人

## 4) 文化財関連事業への協力（講師派遣）

- コミュニティセンター金勝「金勝歴史講座」 実施日：6月12日（火）
- 100歳大学（主幹課：長寿福祉課） 実施日：6月13日（水）
- 浅井歴史民俗資料館 実施日：6月28日（金）
- 近江歴史回廊倶楽部 実施日：7月10日（水）
- 滋賀県人権教育研究会 実施日：8月6日（火）
- 滋賀県立大学 実施日：8月9日（金）
- はつらつ教養大学（葉山地区 主幹課：生涯学習課） 実施日：9月10日（火）
- はつらつ教養大学（大宝地区 主幹課：生涯学習課） 実施日：11月14日（木）
- 第33回生き方カフェ（主幹課：長寿福祉課） 実施日：1月28日（火）
- はつらつ教養大学（治田西地区 主幹課：生涯学習課） 実施予定日：2月21日（金）
- はつらつ教養大学（治田東地区 主幹課：生涯学習課） 実施予定日：2月28日（金）

### 5) 博物館夏祭り実行委員会「第13回博物館夏祭り」合同ワークショップ

主催：博物館夏祭り実行委員会（県内の14の博物館等が組織する任意団体）

実施プログラム「竿ばかりで重さを量ってみよう！」

協力：栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会

開催日：7月15日（月・祝）、会場：ビバシティ彦根

竿秤体験者数：260組

### 6) その他

○ICOM（国際博物館会議）京都大会（会期9月1日～7日）に“都市博物館のコレクション・活動国際委員会”（CAMOC）における研究発表“A Collaboration on Folklore Research between a City Museum And a Private university”（市立博物館と私立大学での民俗学調査における協働）を行った。

発表日：9月3日

発表者：笠井 賢紀氏

（慶應義塾大学 法学部 政治学科 専任講師\*調査当時は龍谷大学社会学部准教授）

中川敦之（栗東歴史民俗博物館 学芸員）

会場：国立京都国際会館

### ○自然観察の森・栗東歴史民俗博物館・市立図書館 3施設連携事業

「栗東歴史民俗博物館 旧中島家住宅 スタンプラリー」

実施日：10月13日（日） / 参加者：64人

## 3. 博学連携事業

1) 博物館教室「昔の暮らし」 対象：栗東市内及び近隣市町の小学3年生

参加校数：20校（20回開催）

参加申込人数：受講申込児童数1,260人+引率申込者数80人（インフルエンザによる中止含む）

うち、栗東市立小学校 8校：受講児童数614人+引率33人

月 日	学 校 名	参加人数（児童+引率）
10月1日（火）	竜王町立竜王小学校3年生	63人+4人
10月8日（火）	草津市立笠縫東小学校3年生	81人+6人
11月14日（木）	<b>栗東市立大宝東小学校3年生</b>	65人+5人
11月14日（木）	大津市立比叡平小学校3年生	23人+2人
11月15日（金）	湖南市立菩提寺小学校3年生	79人+5人
11月20日（水）	<b>栗東市立治田東小学校3年生</b>	71人+5人
11月21日（木）	多賀町立多賀小学校3年生	59人+4人
11月22日（金）	草津市渋川小学校3年生	97人6人

12月12日(木)	栗東市立葉山東小学校3年生	76人+4人
1月10日(金)	栗東市立治田西小学校3年生	60人+4人
1月16日(木)	野洲市立三上小学校3年生	33人+3人
1月16日(木)	湖南市立岩根小学校3年生	40人+4人
1月21日(火)	栗東市立金勝小学校3年生	74人+5人
1月23日(金)	栗東市立治田小学校3年生	116人+4人
1月24日(金)	草津市立常盤小学校3年生	39人+4人
1月28日(火)	湖南市立水戸小学校3年生	67人+4人
1月30日(木)	栗東市立葉山小学校3年生	75人+3人
<del>2月4日(火)</del>	<del>草津市立南笠東小学校3年生</del>	<del>65人+5人</del>
以下予定		
2月18日(火)	滋賀県立聾話学校3年生	1人+1人
2月28日(金)	栗東市立大宝西小学校3年生	77人+3人

\*2月4日草津市立南笠東小学校はインフルエンザのため中止となりました。

2) 職場勤労体験学習の受け入れ(チャレンジウィーク) 受入数:2校4人

栗東市立栗東西中学校 6月4日(火)～6月7日(金)(4日間) 2人

栗東市立栗東中学校 10月29日(火)～11月1日(金)(4日間) 2人

3) 博物館実習生の受け入れ

博物館実習生の受け入れ(受け入れ期間 8月27日～9月1日) 受入数:7大学9名

受入大学:京都造形芸術大学(1名)・京都橘大学(1名)

京都美術工芸大学(1名)・京都府立大学(1名)・同志社大学(2名)

佛教大学(2名)・龍谷大学(1名)

4) 博物館実習生(施設見学)の受け入れ

受入日:7月31日(水) / 受入大学:佛教大学 / 人数:37名

受入日:11月16日(土) / 受入大学:京都造形芸術大学 / 人数:12名

4. 市民参画推進事業

1) 市民学芸員の会(市民学芸員支援事業)

会員数:21人

・『都名所図会』輪読会の開催

月1回

・竹村コレクション(鉄道資料コレクション)の調査および整理

月1回程度

・木綿関係道具の複製製作・ワークショップ開発

月1回程度

・「第13回博物館夏まつり」への参画(竿秤体験指導・補助) 市民学芸員による補助:8人

・公開歴史講座「秀吉・家康に仕えた知将 宮城豊盛」の共催(栗東市ボランティア観光ガイド協会とともに)

## 2) RISS ミュージアムロビーコンサート (栗東音楽振興会との共同開催)

・RISS ミュージアムロビーコンサート 36～はじける若さ あふれ出す音の泉～

出演者：落合真子（ヴァイオリン）・横井茂虎（フルート）・萩原吉樹（ピアノ）

開催日：5月19日（日）／来場者数142人

○RISS ミュージアムロビーコンサート 37～優美な調べ 秋風にのって～

出演者：大谷加奈（フルート）・大西怜奈（ハーブ）

開催日：10月14日（月・祝）／来場者数106人

○RISS ミュージアムロビーコンサート 38～春を迎えて響くうたごえ～

出演者：山本久代（ソプラノ）・高井典子（メゾソプラノ）

松本真季（アルト）・牛屋真紀（ピアノ）

開催日：3月1日（日）（予定）

## 5. 寄 贈 ・ 寄 託

### 1) 寄贈資料

○出庭本郷西光寺葬送関係資料 一括

○鶴飼重明家資料 一括

○デンチ 1枚、ハンテン 2枚、マエカケ 1枚、木綿反物 1点

### 2) 移管資料

○西田恵泉画「安養寺山からの眺望」 1枚（栗東市市民政策部秘書広報課より）

○絵葉書近江金勝十二景 4枚、狛坂磨崖仏写真 1枚（栗東市立栗東中学校より）

## 6. そ の 他

## 令和元年度の博物館利用者数等

### ① 令和元年度入館者数（令和2年1月31日現在）

	入館者数			合計	有料入館者数	研修室等利用者数	旧中島家住宅入館者数	人数/日数	開館日数
	一般	高・大生	小・中生						
4月	364	0	52	416	0	19	99	16.00	26
5月	573	0	130	703	0	213	162	39.06	18
6月	490	0	63	553	0	137	105	21.27	26
7月	308	37	39	384	0	149	39	22.59	17
8月	596	67	146	809	0	257	106	29.96	27
9月	261	9	51	321	0	78	121	21.40	15
10月	861	0	247	1,108	0	704	377	42.62	26
11月	387	13	452	852	0	640	516	40.57	21
12月	213	0	116	329	0	137	130	18.28	18
1月	640	2	648	1,290	0	934	640	56.09	23
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	24
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	16
合計	4,693	128	1,944	6,765	0	3,268	2,295	30.78	257

#### ○研修室利用

- ・各種講座
- ・第25回 馬の絵作品展（令和元年10月26日～11月10日）
- ・第50回 栗東市青少年美術展（令和2年1月31日～2月2日）
- ・第66回 滋賀県教育美術展（令和2年2月5日～2月19日）

ほか、絵画展、各種会議など

#### ○会議室利用

- ・栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会 『都名所図会』 輪読会（月1回）
- ・栗東古文書研究会例会（月2回）

ほか、各種会議など

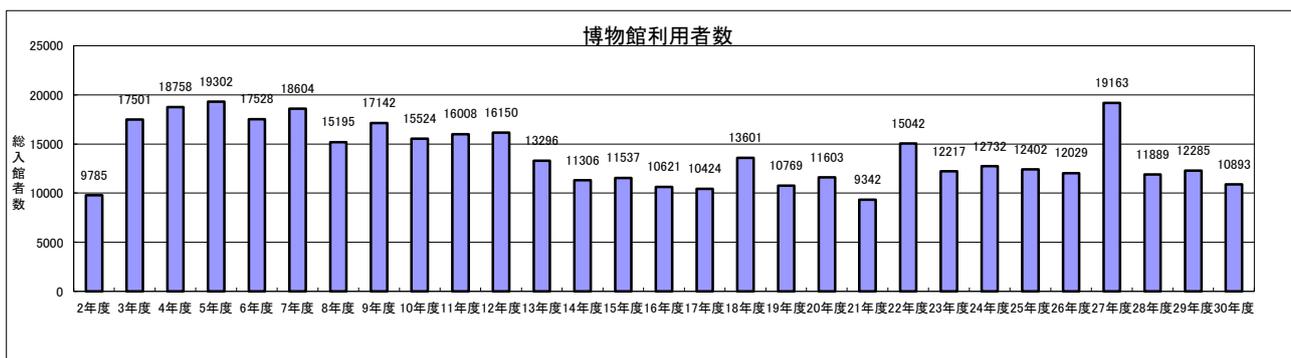
#### ○旧中島家住宅（国登録有形文化財）

- ・博物館教室「昔のくらし」（年間20校受入20回開催）
- ・かまどの火吹き体験（土日祝日を中心に年間138日実施）

②栗東歴史民俗博物館 累計利用者数 (平成30年度まで)

	入館者数			合 計	有 料 入館者数	研修室等 利用者数	旧中島家住宅 入 館 者	人数/日数	開 館 日 数
	一般	高・大生	小・中生						
2年度	7,480	195	2,110	9,785	1,746	584	—	63.95	153
3年度	12,346	472	4,683	17,501	2,634	3,620	—	58.73	298
4年度	12,620	718	5,420	18,758	3,845	3,422	—	66.05	284
5年度	13,266	870	5,166	19,302	3,984	5,435	—	67.02	288
6年度	12,404	635	4,489	17,528	3,481	6,990	11,902	60.86	288
7年度	13,248	902	4,454	18,604	3,354	6,247	9,168	63.71	292
8年度	11,559	468	3,168	15,195	3,738	7,063	7,547	53.50	284
9年度	13,052	432	3,658	17,142	3,400	3,702	7,949	59.11	290
10年度	11,595	332	3,597	15,524	2,339	6,877	7,676	54.86	283
11年度	11,976	359	3,673	16,008	3,117	6,090	8,129	56.36	284
12年度	12,082	417	3,651	16,150	3,033	5,876	8,643	56.27	287
13年度	9,029	442	3,825	13,296	2,403	467	8,979	47.15	282
14年度	8,814	390	2,102	11,306	2,299	2,370	6,614	38.99	290
15年度	8,094	343	3,078	11,537	2,780	5,387	7,201	42.89	269
16年度	7,142	196	3,283	10,621	2,213	4,372	6,227	40.69	261
17年度	6,942	180	3,302	10,424	2,285	3,848	4,841	39.63	263
18年度	8,700	187	4,714	13,601	2,278	7,100	5,678	53.13	256
19年度	7,714	177	2,878	10,769	2,063	6,278	4,840	39.30	274
20年度	8,119	147	3,337	11,603	1,602	5,462	4,967	44.29	262
21年度	7,784	79	1,824	9,687	—	5,291	4,256	35.48	273
22年度	9,658	45	5,339	15,042	—	8,190	4,930	61.90	243
23年度	6,642	59	5,516	12,217	—	8,729	4,707	48.67	251
24年度	8,072	76	4,584	12,732	—	7,591	5,086	51.34	248
25年度	7,516	71	4,815	12,402	—	7,361	5,074	50.01	248
26年度	7,051	70	4,908	12,029	—	7,256	4,988	47.92	251
27年度	11,610	139	7,414	19,163	—	11,036	5,592	76.04	252
28年度	7,693	68	4,128	11,889	—	7,283	4,999	50.38	236
29年度	8,329	75	3,881	12,285	—	7,224	4,160	46.89	262
30年度	6,989	77	3,827	10,893	—	6,454	3,605	43.00	252

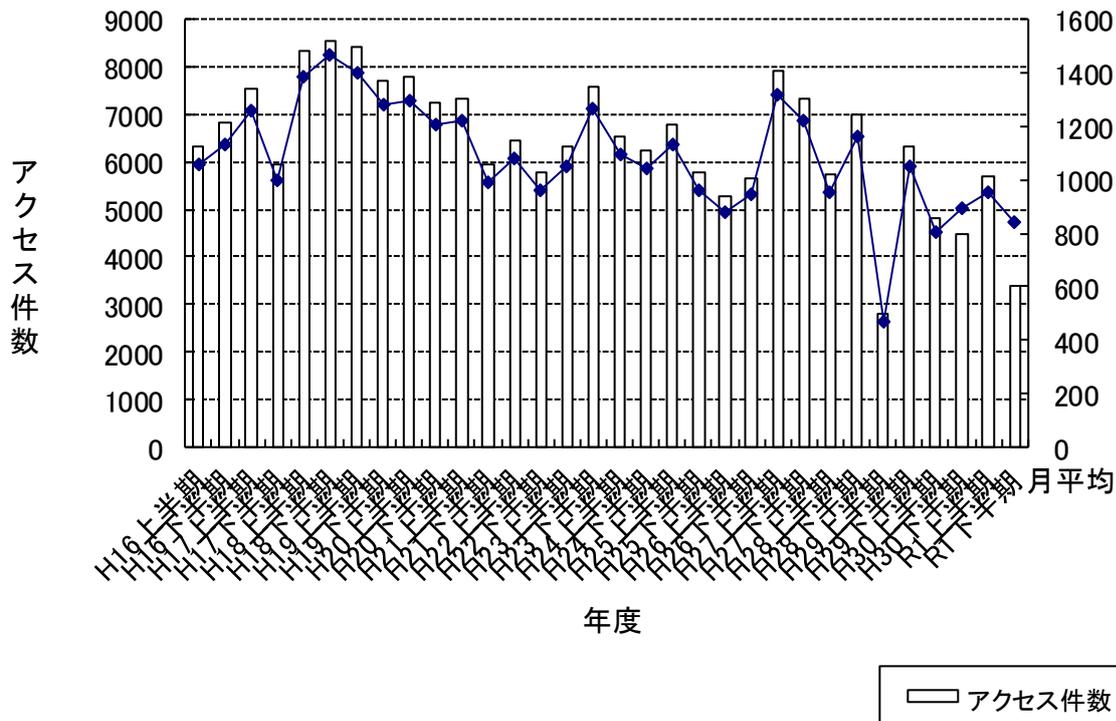
\*平成31年4月1日現在



③ホームページアクセス数（令和2年1月31日現在）

平成23年度上半期（平成23年9月末日）	6,319件	（月平均 約1,053.0件）
平成23年度下半期（平成24年3月末日）	7,590件	（月平均 約1,265.0件）
平成24年度上半期（平成24年9月末日）	6,557件	（月平均 約1,092.8件）
平成24年度下半期（平成25年3月末日）	6,242件	（月平均 約1,040.3件）
平成25年度上半期（平成25年9月末日）	6,794件	（月平均 約1,132.3件）
平成25年度下半期（平成26年3月末日）	5,782件	（月平均 約963.7件）
平成26年度上半期（平成26年9月末日）	5,281件	（月平均 約880.2件）
平成26年度下半期（平成27年3月末日）	5,667件	（月平均 約944.5件）
平成27年度上半期（平成27年9月末日）	7,918件	（月平均 約1319.7件）
平成27年度下半期（平成28年3月末日）	7,334件	（月平均 約1222.3件）
平成28年度上半期（平成28年9月末日）	5,735件	（月平均 約955.8件）
平成28年度下半期（平成29年3月末日）	6,988件	（月平均 約1164.7件）
平成29年度上半期（平成29年9月末日）	2,802件	（月平均 約467.0件）
平成29年度下半期（平成30年3月末日）	6,318件	（月平均 約1053.0件）
平成30年度上半期（平成30年9月末日）	4,830件	（月平均 約805.0件）
平成30年度下半期（平成31年3月末日）	5,462件	（月平均 約910.0件）
令和元年度上半期（令和元年9月末日）	5,707件	（月平均 約951.2件）
令和元年度下半期（令和2年1月末日）	3,373件	（月平均 約843.3件）

栗東歴史民俗博物館 ホームページアクセス件数



## Ⅱ 令和 2 年度の博物館事業について

### 令和 2 年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針（案）

#### 1. 基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、展覧会や体験学習をとおして資料の公開、活用に努めます。住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、地域とともに歩み、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

#### 2. 重点目標 「市民とともに楽しみ、広く活動する博物館を目指して」

歴史民俗博物館では、歴史を学び地域の誇りを育む博物館として、地域に関わる資料の収集・保存・調査・研究を進めます。その成果を基に通史展示「栗東の歴史と民俗」の充実に努めるとともに、5本の特集展示などの展覧会を開催し、栗東の豊かな歴史と文化にふれる機会を提供します。また、大字単位で地域の歴史と文化を探求する“小地域展”では、治田地域から川辺地区をとりあげ、地域資料の再発掘に努めます。

開館 30 周年を迎えるにあたり、滋賀県立琵琶湖文化館との共催により「琵琶湖文化館地域連携企画展」を開催し、関係機関や施設との連携を深めるとともに、旧栗太郡の歴史や文化を広く紹介する機会とします。また、栗東自然観察の森・栗東市立図書館との共催事業「3 施設秋めぐり」を引き続き開催し、各施設の利用促進を図ります。

市民とともに楽しみ、広く活動する博物館として、市民学芸員の会や栗東市ボランティア観光ガイド協会の協力を得て各種講座を開催するほか、自治会やコミュニティセンター、各種文化サークル等が主催する事業への出前講座等の機会を活用して、栗東の歴史や文化の普及啓発に努めます。加えて、市民に活用される、開かれた博物館づくりを進めるため、栗東音楽振興会（RISS）との共催事業「RISS ミュージアムロビーコンサート」を引き続き開催します。

文化財の活用に関する社会的なニーズが高まりつつある中であって、文化財の保存に適した環境を確保するため、老朽化の進んだ施設や機器の予防保全に努めるとともに、開館から 30 年を迎える施設の大規模改修計画について具体化を進めます。

## 令和2年度の主要事業（案）

### 1. 資料調査事業

- 1) 収蔵資料目録化作業
- 2) 地域に関わる資料の調査

### 2. 展覧会開催事業

- 1) 通史展示「栗東の歴史と民俗」
  - 2) 特集展示など
- ・小地域展「北中小路の歴史と文化」※令和元年度からの継続事業 ～ 5月10日（日）
  - ・特集展示「戦国のいのり」（仮称） 5月23日（土）～ 7月12日（日）
  - ・特集展示「平和のいしずえ2020」（仮称） 7月23日（木・祝）～ 9月1日（日）
  - ・琵琶湖文化館地域連携企画展 9月19日（土）～ 11月15日（日）
  - ・特集展示「村のかたちー古絵図からみる栗東の歴史」（仮称） 12月5日（土）～ 2月28日（日）
  - ・小地域展「川辺の歴史と文化」（仮称） 3月13日（土）～

### 3. 各種講座

#### 1) 公開講座・講演会

- ・展覧会に関連する公開講座
- ・外部から講師を招いての講演会

#### 2) 博物館講座「かまどめしを炊こう!!」

- ・4月～6月、9月～11月、3月に開催、4月・5月・3月は2回開催、年間10回

#### 3) その他

- ・栗東自然観察の森・栗東歴史民俗博物館・栗東市立図書館3施設連携事業

### 4. 市民参画推進事業

#### 1) 栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会（市民学芸員支援事業）

- ・『都名所図会』輪読会（月1回、年間数回の現地見学会）
- ・竹村コレクション（鉄道資料）の調査・整理（月1回）
- ・木綿関係道具の複製製作・ワークショップ開発（月1回）
- ・博物館講座「かまどめしを炊こう!!」への参画（参加者への体験指導・補助）
- ・博物館が開催する公開講座、講演会への共催・後援（市民学芸員研修を兼ねる） など

#### 2) RISS ミュージアムロビーコンサート（栗東音楽振興会との共同開催）

- ・RISS ミュージアムロビーコンサートの開催（年間3回）

### 5. 博学連携事業

- 1) 博物館教室「昔の暮らし」（小学校3年生対象、教員対象の事前研修会の開催）
- 2) 職場勤労体験学習の受け入れ（チャレンジウィーク）
- 3) 博物館実習生の受け入れ

(協議会の会長及び副会長)

第27条 協議会に会長及び副会長を各1人置き、委員の互選により定める。

- 2 会長及び副会長の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第28条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。